

宇検村 名柄校 学校だより

夢 名柄っ子

令和6年 1月30日発行 第10号

日本が目指す未来の社会 Society5.0

名柄小中学校長

令和6年がスタートしました。今年は辰年です。十二支の中で唯一架空の生き物で、中国では非常に縁起の良い生き物とされ、権力を意味する動物とされています。昨年まで努力してきたことが実を結び成就する年になると言われています。また、辰年にさらに努力することで成功にスピード感をもって近付けるそうです。

さて、Society5.0 という言葉を聞いたことがありますか？ Society1.0 狩猟社会、Society2.0 農耕社会、Society3.0 工業社会、Society4.0 情報社会で、今の日本は、Society4.0 から 5.0 に移行している途中です。

Society5.0 はサイバー空間とフィジカル空間を高度に融合させたシステムにより実現する社会です。これまでの 4.0 では、人がサイバー空間に存在するクラウドサービスにインターネット経由でアクセスし、情報やデータを入手・分析していました。5.0 では、このビッグデータを人間を超えた人工知能 (AI) が解析し、フィジカル空間の人間に様々な形でフィードバックされます。自動車等の自動運転やスマート農業、遠隔医療、ドローンによる宅配など、もうすでに実用化されつつあります。

この背景には、日本の生産年齢人口(15～65歳)の急激な減少があるからです。令和2年は7509万人いる生産年齢人口は、30年後の令和32年には5275万人と約30%減少します。30年後というと、今の小中学生が30～40歳代と社会の中心となって働いている時です。この労働力不足を解決するために、日本は国際化だけではなく、ICT化を急激に進め人材を育成する必要があります。

学校では数年前から一人一台端末を配布し、一人一人が持続可能な社会の担い手となるように、明治時代から続いた日本型学校教育の大改革を実践しています。他国に比べると遅れた出発となりましたが、今の教育改革は、日本の将来、そして子どもたちの将来のためにとっても重要なことです。

◆ 集落新年拝賀式



1月1日、名柄・佐念両集落で拝賀式が行われました。子どもたちは集落の皆さんと新年を祝いながら「ナンゴ大会」「じゃんけん大会」などで楽しい時間を過ごしました。

令和6年がスタートし、今年度も残り2か月となりました。学校は1・2学期同様教育活動の充実に努めて参ります。3学期も名柄っ子たちへのご支援、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

◆ 3 学期始業式

1月9日に3学期始業式を行いました。登校してきた児童生徒の元気な姿を見ることができ大変うれしく思いました。

始業式では代表の3人が冬休みの反省と3学期の抱負を述べてくれました。児童生徒全員が自分の目標に向かって努力し、達成感を味わいながら今年度を締めくくってくれることに期待しています。



◇ 2月行事(予定)

| 日 | 曜日 | 主な行事 |
|----|----|--------------------|
| 5 | 月 | 薬物乱用防止教室(小5・6,中学生) |
| 10 | 土 | 土曜授業日 ほこらしや奄美音楽祭 |
| 14 | 水 | SC 来校(中学校) |
| 16 | 金 | 地域貢献活動 |
| 19 | 月 | 学校評議員会 |
| 23 | 金 | 祝天皇誕生日 親子読書の日 |
| 27 | 火 | 村教育委員会学校訪問 |
| 28 | 水 | 児童生徒会活動 |

【夕読み放送】

1日 Uさん 8日 Hさん
15日 Sさん 22日 Hさん

◆ 地震・津波避難訓練

1月12日に地震・津波避難訓練を行いました。子どもたちは、地震発生放送の後、先生方の指示を受け久慈峠方面の避難場所に向かって避難しました。先頭に行く中学生は後に続く小学生にも配慮しながら、全員が真剣な態度で速やかに移動することができました。

1月1日には能登半島地震が発生し、多くの方が犠牲となり、現在もつらい思いをされている方がいます。宇検村でも被災地支援のための募金活動が行われています。被害に遭われた方々のために私たちに何ができるかを考えるとともに、自然災害への意識を高め、自分や周りの人の命をどう守るかについて日ごろから考えておくことが大切です。家庭でも災害発生時の避難の仕方について確認しておいてください。



◆ 餅つき大会

1月13日にUさんを講師として招き家庭教育学級主催の餅つき大会を行いました。保護者の皆さんやPTA副会長のKさんにも協力してもらいながら、子ども達全員が臼と杵を使って餅をつくことができました。その後は、きなこ餅やあんこ餅を作り、みんなで美味しくいただきました。初めて餅をついた児童もいて、日本の伝統行事体験としてとても良い機会となりました。講師のUさん、Kさん、保護者の皆さん、ありがとうございました。来年も是非よろしくお願いします。



◆ 大谷グローブ

1月19日に待ちに待ったメジャーリーガー大谷選手からのグローブが届きました。子どもたちは大喜びでさっそくグローブをつけキャッチボールを始めていました。大谷選手からのプレゼントには子どもたちに夢に向かって挑戦してほしいという思いが込められています。名柄校の校訓は“大きな夢”です。名柄っ子たちも自分の夢を見つけて成長してくれることでしょう。これからが楽しみです。



◆ 新小学1年生との交流会

1月25日に新小学1年生の入学説明会と小学生との交流会を行いました。交流会では来年度入学予定のUさんとSさんが小学生と一緒にレクリエーションを楽しみました。2人が名柄校の一員となる入学式が待ち遠しいですね。UさんSさん4月からみんなと一緒に名柄校での生活を楽しみ、たくさんの思い出をつくりましょう。



◆ 学校給食週間

1月26日に田検小学校栄養教諭のN先生に来校してもらい、学校給食の歴史等について講話をしてもらいました。

学校給食は、明治22年に山形県の小学校において貧困児を対象に無償で給与されたことが始まりとされています。戦時中は食糧不足から給食が一時中断しましたが、昭和21年12月24日から再び始まりました。これを記念し、1月24日から30日を全国学校給食週間（12月24日は多くの学校で冬休みとなるため）として、この時期に学校給食の歴史を学んだり、食に関する正しい知識を身に付けたりする様々な行事を行っています。

講話での動画視聴では、調理員さんが食材を丁寧に洗って手際よく調理したり、使用後の食器をきれいに洗っている様子も見せてもらいました。給食には子どもたちの健康を願う多くの人のかかわりがあります。感謝の気持ちをもって食べてほしいものです。

